

2013 年度第一回関東学連総会議事録

日時：4月3日 13:30~

場所：東京工業大学大岡山キャンパス

記録者：菱沼和輝

出席校：一橋、茨城、慶応義塾、相模女子、実践女子、駿河台、千葉、筑波、津田塾、東京、東京工業、東京農工、日本女子、早稲田、立教（渉外代理）

委任校：横浜市立、十文字学園女子

欠席校：電気通信、お茶の水女子

途中参加：横浜国立

0. 目次

1. 自己紹介
2. 幹事の承認
3. 学連の仕事について（佐藤）
4. ロングセレテレイン決定（佐藤）
5. ペアOパート割決定（佐藤）
6. 推薦規約について（佐藤）
7. 2012年度決算承認、予算・加盟費の承認（早野）
8. 不動南と日光愛宕山について（佐藤）
9. 関東インカレについて（佐藤）
10. 次回総会日程と議長決定

1. 自己紹介

2. 幹事の承認

全員承認された。

3. 学連の仕事について

i) 関東学連の意義

関東学連の存在意義は、加盟費を徴収し

- ・セレクションを開催する

- ・オリエンテーリングの振興を図る行事を行う（新人戦や新歓支援・ペアOなど）

というメインのもの以外に、お金をたくさん持っていて、渉外問題などで賠償金が発生した場合大学に代わり責任を取る、という側面もある。

なので、なにか法的な措置が取られた場合のために練習会申請書と誓約書は絶対に提出させる。

申請書が提出されていない大学には保証する必要はないとみなせる。

ii) 大会運営について

ペアO、新人戦の運営

ペアOは交通費のみ支給（前泊費は支給なし）

新人戦は交通費、前泊費支給

iii) 学連登録について

自分の大学全員分を日本学連と関東学連に加盟登録。（6月）

詳細は事務局長より後日連絡。

iv) 加盟校、準加盟校について

加盟校：総会に出席しなければならない。投票権あり。

準加盟：総会での発言権はないが、結果を知ることができる。

v) 総会について

基本的には年 4 回 4 月頭、7 月半ば、10 月半ば、2 月半ば
臨時総会もあるかも。(推薦会議など)
不参加の場合は委任状を出すこと。委任状は関東学連のページにあります。
提出なく 2 回以上欠席した場合準加盟校に降格することもある。
年 2 回の日本学連総会にも出席しなければならない。(インカレのとき)

vi) 対抗戦について

対抗戦の日程を渉外同士で話し合い、出席なども決める。夜の部は運営してもらった大学が運営する。

4. ロングセレ(6/23)トレイン決定

第一、第二候補を決定して実行委員長に送る。最終的には実行委員会が決定する。

候補は 4 つ。

- 1) 日光和泉+例幣使街道
- 2) 日光所野
- 3) 矢板幸岡
- 4) 富士系 (村山口登山道、鳥追窪)

評価のポイント

- ・公平性 (大学ごとのトレインに入った回数など)
- ・交通の利便性
- ・競技性 (トレイン自体の性質。広さや地図の精度など)

	1)和泉+例幣使	2)所野	3)矢板幸岡	4)富士系
公平性	△新歓合宿で使用。	○入った回数同じ	◎試合用トレイン	△
交通	○	○最寄から歩 30 分	×車必要	×車かバス輸送
競技性	◎ 広い。2012 修正	○精度良。少し狭い	◎修正調査入る	◎

交通便利性と公平性が問題となる。競技性はどの候補も問題なし。矢板幸岡はセレクション会場に決定した場合修正調査が入る予定なので競技性が◎となっている。

投票

	1)和泉+例幣使	2)所野	3)矢板幸岡	4)富士系	その他
第一候補	0	11	4	0	棄権 1
第二候補	9	×	6	0	棄権 1

第一候補 日光所野

第二候補 日光和泉+例幣使街道

※新歓合宿で例幣使街道ラインが使用される。そのため例幣使街道がロングセレラインになった場合ラインの一部制限が行われる可能性がある。実行委員会から例幣使街道に決定になったとの連絡が来た場合は幹事長から連絡をする。

5. ペア 0(5/26 七国峠)パート割決定

参加日時

前日朝より参加	前日夜から参加	当日から参加	欠席	未定
佐藤	藤村	相模女子	田中	お茶の水女子

早野 菱沼 早稲田 東工 津田塾 筑波 茨城 東京 千葉 横浜国立 一橋	石井 駿河台 実践女子 日本女子 農工	慶応義塾	立教	横浜市立 十文字学園女子
--	---------------------------------	------	----	-----------------

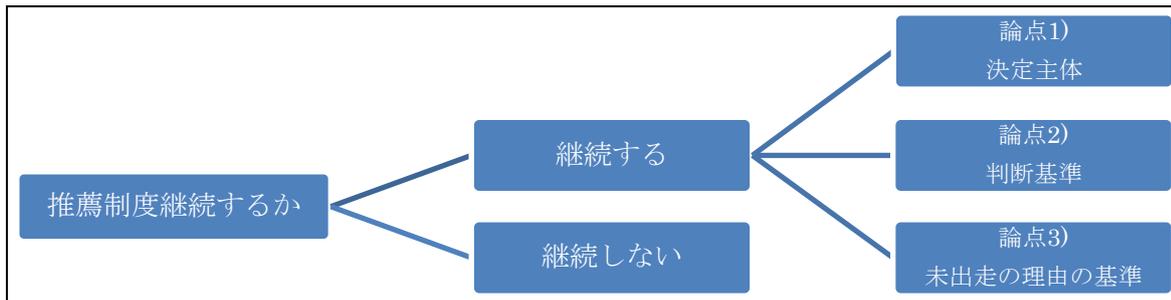
当日のパート割

スタート	ゴール	会場	計算センター
◎駿河台 早野 慶応義塾 一橋 東工 日本女子 十文字	◎横浜国立 萌田 筑波 東京 農工 お茶の水	◎茨城 藤村 佐藤 津田塾 実践女子 相模女子 横浜市立	◎千葉 菱沼 早稲田

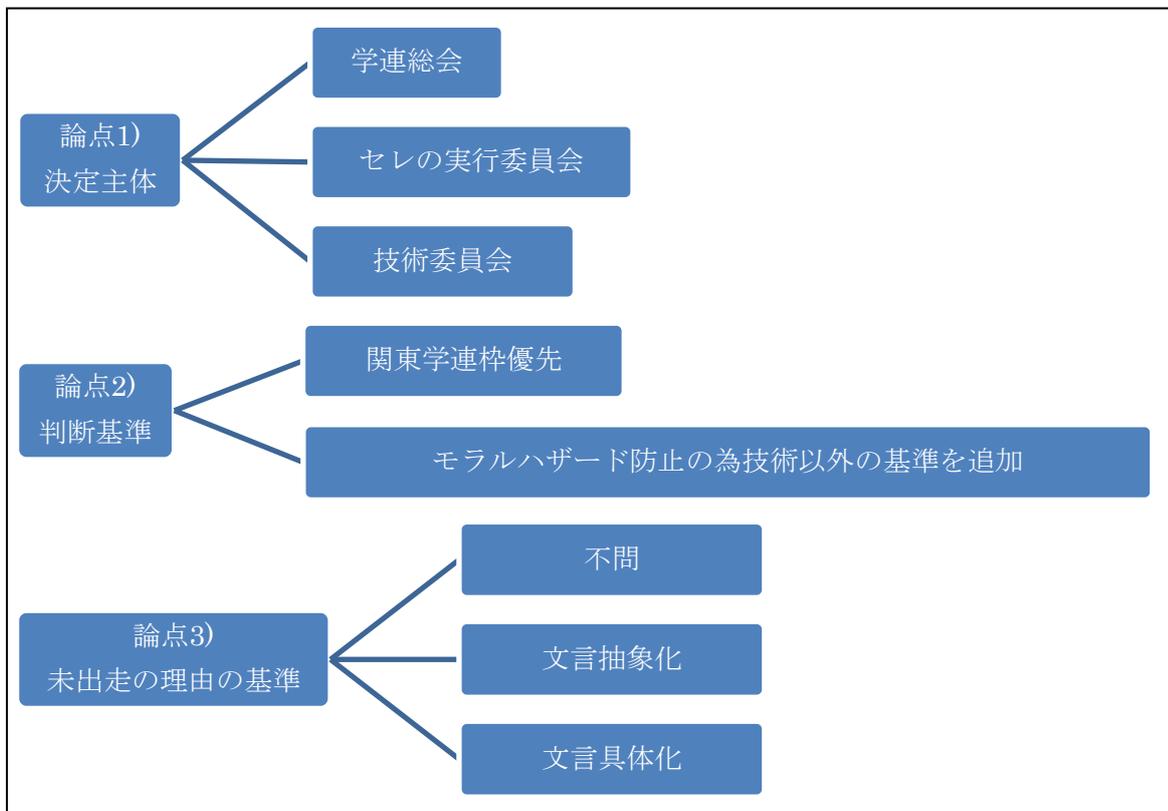
パートチーフは◎ パートのまとめ役。また、パートのマニュアルを作成する。
マニュアルの原案は幹事長からパートチーフへ送られる予定。

6. 推薦規約について

現状の選択肢のまとめ



継続する場合の三論点の選択肢のまとめ



・今回決定したこと

- ・「推薦制度を継続することに決定」した場合の決定主体(論点1)
- ・「推薦制度を継続することに決定」した場合のBエリート^①の未出走の理由の基準を不問とすること。(論点3の一部)

決定主体についての投票

	学連総会	セレの実行委員会	技術委員会	結果
1回目	8	3	5	過半数なし。 再投票
2回目	2	3	10	技術委員会に決定
第二候補決定	10	5	×	棄権1 学連総会に決定

結果

第一候補 技術委員会
第二候補 学連総会

推薦存続の場合についての議論で出た意見

1) 決定主体

I) 学連総会

意見 透明性が高い。自分の感情が入り公平な判断ができない危険あり。

II) セレの実行委員会

意見 推薦の判断まで含めて実行委員会の仕事。委員長の所属により偏りが出る。

III) 技術委員会

意見 感情が入らない第三者的立場から判断できる。再発足したばかりで継続性に問題。

推薦中止の場合についての議論で出た意見

- ・公平である。
- ・簡易である。

- ・救済がない為有力選手がセレクションに落ちた場合に関東学連の枠確保が困難になる。

新しい案「推薦を中止してセレを二本開催する」ことについての議論で出た案と意見

前提「同規模の大会を開催することは不可能」

- ・北東学連は独自セレと東大大会を利用している。
関東学連も従来のセレ一つと関東外の大会（さくらんぼ大会など）を利用できないか。
⇒関東学連の大学数が多く外部大会に合わせるのは困難。今年度は無理だが来年度は可能性あり
- ・セレで落ちた人専用の小規模の大会を開催してはどうか。（落ちた人専用の二回目のセレ）

他の選択肢に関する決定は次回総会に持越す。

7. 2012 年度決算承認、予算・加盟費の承認（早野）

訂正

下の表 2012 年度⇒2013 年度

決算・予算ともに赤字である理由

- ・関東学連は非営利団体であるため黒字になることはよろしくない。
- ・一昨年黒字還元の為赤字になった。

質疑応答

- ・2012 年度には関東リレー代が計上されているのに 2013 年度予算には含まれていない。
⇒9 月に補正予算を作成するのでその際に入れる。
- ・事務局は何の為にあるのか。
⇒日本学連向けの物資保管の為に事務局として部屋を借りている。

2012 年度決算・2013 年予算・加盟費すべて賛成多数で承認された。

8. 不動南と日光愛宕山について

不動の滝南とその西隣りにある日光愛宕山の地図を合体させて新しい地図を作成することについて。20 万円作成にかかるがその場合日本学連が負担する。デメリットとしては他の場所の調査が遅れることぐらい。

⇒賛成多数につき可決。地図作成を日本学連に依頼する。

9. 関東インカレについて

関東インカレ：例年ロングセレが個人戦、山リハが団体戦ということになっている。ロングセレを関東インカレにするか否か、ロングセレ実行委員会に運営が出来るか否か訊いた上で、決定する。
※ロングセレを関東インカレにすると、セレクション免除者も出走しないとあまり意味がないが、規約によりセレクション免除者は原則運営することとなっている。近年は、免除者が運営をしなくても運営がなんとかなっているので、ロングセレを関東インカレ個人戦にして免除者も出走している。

10. 次回総会日程と議長決定

5/25（ペア0前日）

主な議題

推薦規約について。

新人戦のトレイン決定。

議長 上松（一橋大学）